

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日より令和4年3月31日まで

公益財団法人 現代芸術振興財団

はじめに

「現代アート」は、歴史も浅く、作品の展示機会は相対的に乏しく、一般市民の認知を十分に得られていないのが現状である。この現状を踏まえ、現代芸術を普及させるべく現代アート芸術展の開催による現代芸術の普及と、コンクール形式により将来性のある若手芸術家を発掘する表彰事業を今年度も行った。

今年度も円滑な法人運営のため、法人基盤の確立に力を入れるとともに、継続的に行える活動として2つの事業を柱とした。

1. 事業

(1) 現代アート芸術展の開催による普及事業

広く一般市民に、現代アート芸術に触れる機会を提供するため現代アート芸術展を開催した。

芸術展開催による現代芸術を身近に感じる機会を提供することで、より多くの人々が現代芸術に対する理解を深め、豊かで創造性のある暮らしを営むことができた。そして、芸術展開催を継続することによる現代芸術の振興を図り、普及事業の目的を達成した。

また、少しでも多くの人に現代アート作品に触れてもらうべく、東京にある当財団事務所のギャラリースペースにて入場無料で開催した。

◆ CAF OFFICE EXHIBITION Vo. 5

日時：令和3年12月25日（土）～令和4年1月25日（火）

場所：現代芸術振興財団事務所

入場料：無料

	作品名	作者
1	SIGNAL	Antony Gormley

(2) 現代アートの表彰事業

現代アートの芸術家を取り巻く環境は、社会的支援やマーケットの育成など、国や市民レベルの意識を高める必要性はよく指摘されるところであるが、日本ではまだまだ厳しい現状にある。このような現状から、コンクール形式により将来性のある若手芸術家を発掘し、表彰及び作品発表の場を提供することで、わが国の現代アートの振興に寄与した。今年度も全国の学生を対象としたCAF・アート・アワード賞（以下CAF賞）と、若手芸術家向けのCAF・アーティスト・アワード賞を設定し現代アートの表彰事業を行った。また、昨年度のCAF賞の最優秀賞のサカイケイタも副賞の個展開催の機会を利用し展示を行った。会場はいずれも各都道府県の公益施設及びギャラリースペースを利用することで、全国の一般市民がゆったりと十分なスペースで鑑賞出来るように配慮した。

◆CAF・アート・アワード（CAF賞）

CAF・アート・アワード賞は、日本全国の高校・大学・大学院・専門学校の学生を対象とした賞である。全国の学生から作品を公募し、選考委員会に置いて選出した12組の入選作品を芸術展で展覧し、CAF賞の受賞者を決定した。展覧会日時、選考委員は下記とした。

CAF賞2021

日時：令和3年11月24日（水）～令和3年11月28日（日）

場所：代官山ヒルサイドテラスF棟ヒルサイドフォーラム

入場料：無料

美術手帖総編集長 岩淵 貞哉

現代美術キュレーター 金澤 韻

彫刻家 名和 晃平

滋賀県立美術館ディレクター 保坂 健二郎

[CAF賞2021選考委員会]

入賞者、海外渡航費授与者

	賞	氏名
1	最優秀賞	稲田 和巳
2	岩淵 貞哉賞	花形 槇
3	金澤 韻賞	乾 真裕子
4	名和 晃平賞	羽田野 皓紳
5	保坂 健二郎賞	佐藤 菜々栄
6	海外渡航費授与者	大里 淳

◆ CAF・アート・アワード（CAF 賞）2020 年度最優秀賞副賞個展

スピリアールト・クララ個展「くらら せきらら」

日時：令和 4 年 2 月 5 日（土）～令和 4 年 3 月 26 日（土）

場所：現代芸術振興財団事務所

入場料：無料

	作品名	作者
1	絵日記	スピリアールト・クララ
2	自画像	スピリアールト・クララ
3	紋章	スピリアールト・クララ
4	ハーピー	スピリアールト・クララ

◆ CAF・アーティスト・アワード（CAF AA 賞）

CAF AA 賞（CAF・アーティスト・アワード）は、現代芸術にかかわるアーティストを対象としたアートアワードで、次なる世代の柱となる才能あるアーティストを選抜し、国際的に活躍するきっかけを提供することを目的に、2015 年より実施。今回の最優秀賞受賞者には、賞金 300 万円に加え、ターナー賞受賞者を多数輩出した実績を持つ英・デルフィナ財団との提携により、現代アートシーンの中心であるロンドンで 3 ヶ月間にわたる滞在制作の機会が与えられる。国内外から作品を公募し、選考委員会に置いて選出した 3 組の入選作品を芸術展で展覧し、CAF AA 賞の受賞者を決定した。展覧会日時、選考委員は下記とした。

CAF AA 賞 2020-2021

日時：令和 3 年 6 月 1 日（火）～令和 3 年 7 月 23 日（金・祝）

場所：現代芸術振興財団事務所

入場料：無料

森美術館館長 片岡真実

サンフランシスコ近代美術館キュレーター ウンジー・ジュー

デルフィナ財団ファウンディング・ディレクター アーロン・セザー

[CAF AA 賞 2020-2021 選考委員会]

入賞者、海外渡航費授与者

	賞	氏名
1	最優秀賞	金沢 寿美

2. 庶務・管理

(1) 理事・監事に関する事項

理事定数 3名以上6名以内 現在3名 任期2年

監事定数 1名 任期2年

役職	氏名	勤務形態	就任年月日	職務
代表理事	前澤 貞之	非常勤	令和2年6月26日	公益財団法人 現代芸術振興財団 理事長
理事	佐藤 有美	〃	〃	株式会社経済界 代表取締役社長
理事	小林 武史	〃	〃	株式会社 OORONG-SHA 代表
監事	亀岡 隆幸	〃	〃	株式会社 MID ストラクチャーズ パートナー 税理士

(2) 評議員に関する事項

評議員定数 3名以上6名以内 現在3名 任期4年

役職	氏名	勤務形態	就任年月日	職務
評議員	石坂 泰章	非常勤	令和2年6月26日	株式会社サザビーズ 代表取締役
評議員	片山 正通	〃	〃	株式会社ワンダーウォール 代表取締役
評議員	頼近 恵子	〃	〃	株式会社 SYLPH CREATION 代表取締役社長

(3) 職員について

区分	氏名	勤務形態	職務
事務局長	久住 拓寛	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
ディレクター	渡部 ちひろ	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
アシスタント ディレクター	笠島 由翔	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
アシスタント	井上 菜月	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団

(4) 会議に関する事項

①理事会

開催年月日	場所	議事事項	結果
令和3年6月4日	財団事務所	1. 令和2年度事業報告及び収支決算報告承認の件 2. 評議員会招集の件	可決
令和4年3月4日	財団事務所	1. 令和4年度事業計画及び収支予算等承認の件 2. 令和3年度時期繰越金の件 3. CAF 賞選考結果報告の件 4. CAF 賞選考委員会選任の件 5. CAF 賞改訂にかかる承認の件 6. 評議員会招集の件	可決

②評議員会

開催年月日	場所	議事事項	結果
令和3年6月25日	財団事務所	1. 令和2年度事業報告及び収支決算報告承認の件 2. CAF 賞選考委員会委嘱の件	可決
令和4年3月23日	財団事務所	1. 令和4年度事業計画及び収支予算等承認の件 2. 令和3年度時期繰越金の件	可決

(5) 内閣府 公益法人行政担当への届出

届出年月日	届出内容
令和3年6月16日	事業報告書等の提出
令和4年3月24日	事業計画書等の提出

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。